



Mike



Dinesh



Kishor



Naliza



Krizza



Anton



Ina



Omar



Anggra



PK



Warat



Jhon



Ananta



Zhao hua



Khokasai



Sylver

# 第59期 日本語 研修 コース 2014年 10月 - 2015年 03月

*"Divided were we by boundaries, united are we by Nihongo"*



## 目 次

1. 私の日本語のじゅぎょう  
……ランガナタン プラシャンナック クマール (インド) ……1
2. 日本の社会  
……バシスタ マイケル パムペロン (フィリピン) ……4
3. 夢の終わりと愛の始まり  
……ワン ジャファ ワン ナリザ ビンティ (マレーシア) ……8
4. 夢をかなえる為に日本へ来ました  
……プトラ アングラ アグスティアント (インドネシア) ……11
5. 日本の前、日本の後  
……シバクマール ディネシュ クマール (インド) ……14
6. バスケットボールから人生のきょうくん  
……アモルソロ シルベルトレ ウィ (フィリピン) ……17
7. 楽しい日本の生活  
……ワーダナ アナンタ アディ (インドネシア) ……20
8. 私の心は日本こうばわれました  
……マテウス セグラ ジョン アレクサンダー (コロンビア) ……23
9. 愛の色合い  
……バサ クリザリン マーティン (フィリピン) ……27
10. 日本で色々勉強しています  
……ハムバリカ イナ レスタリ (インドネシア) ……30
11. 日本での私の人生  
……ラミナ オマル ゴンザレス (フィリピン) ……33
12. 日本にいる私  
……趙華 (中国) ……36
13. 私は日本語が上手になりたい  
……コサカーン ワラット (タイ) ……38
14. 私はえんぴつです  
……マンガリアグ アントニオ デ ロス サントス (フィリピン) ……40
15. 私の大好きな先生とたのしい友達  
……グナナセガラシ キシオル クマール (インド) ……43
16. 私の旅行者の人生について  
……コカサイ ジンジュタ (タイ) ……49

# 私の日本語のじゅぎょう

ピケ

私はピケと申します。ピケは短い名前です。私の名前はPrasanna Kumarです。インドから来ました。日本へ来るまえに日本語をべんぎょうしました。でもおすれしました。こくさいセンターのじゅぎょうは10月1日から始まりしました。日本語の先生がたは私がおすれてしまった日本語をおもいださせてくださいました。初めの日からおもしろくて楽しかったです。

私の家は遠いですが便利です。パートにはたくさん日本人の女の子がいます。友だちになりたいです。せがひくくてがわいいです。日本へ来てから自転車でがよっていきます。毎日じてんしやでがっこうへ来ます。15分ぐりいざがります。9時30分にじゅぎょうが始まります。そして4時に終わります。パートが遠いのでいつも朝のじゅぎょうにおくられました。おがみ先生、クラスのがいし時間をへ

んこうしてください。

時々ベンキョウするためにジョーヒーを飲みました。ジョーヒーを飲んでおいたほうがいいです。日本のせいぞろいはお金がかかります。でもお金があれば旅行に行くつもりです。カラオケに行ったことがあります。ほんとうにつづられましたか"楽しかった"です。

ホストファミリーのせいぞろいはほんとうに素晴らしいですし、私のホストファミリーも素晴らしいです。多くのばしょにつれていってくださいました。私におみやげをくれてくださいました。レストランでいろいろな日本の食べ物をちゅうもんしてくださいました。ほんとうにしんせつな人たちです。

私のモクヒョウは、エフジニアになることです。私のリョウシんは私がこのモクヒョウにとうたつするためにサポートしてくれました。日本は私が"ほんもんしたさいしょの外<sup>国</sup>"です。日本にとう着した後で、私の先ぱい<sup>と</sup>キョウターが私のヒビのグッ<sup>と</sup>うをたすけて

くれます。そして、多くの~~や~~くにたたないます  
ドバイスも私にくれました。私はそれらをス  
キップしました。

今私はきほんてきな日本語を話すことがで  
きます。私はすべての先生方にばんしゃしま  
す。先生方のおかげです。私はこのスピーチ  
のきざいをおたえてくださった方々すべてに  
ばんしゃします。みなさんごきげんよう。

## 日本の社会

バシスタ・マイク

みなさん、おはようございます。私はバシスタ・マイクと申します。フィリピンからまいりました。まず、広島大学としどうきょうかんのかわり先生にかんしゃいたします。私をうけいれてくださりました。そして、日本語の先生がたにもかんしゃいたします。ちがう国からきた学生におぼりよく日本語を教えて下さりました。

おとし、大阪のこくさりかきで私はけんきゅうはっぴょうをいたしました。一週間のたのびいでしたが、私はもう一度日本にもどってこようと自分に言いました。日本の社会のように、いつか、フィリピンの社会も同じようなくれよくをもつといいと思いました。

去年の10月に日本にもどってきて、今は西条に住んでいます。日本の社会をふかく知るにつれて、日本の文化をますますしょうさんするようになりました。私の日本人の友だち

とホストファミリー、先生がた、まつりや見  
学をとおして、この国についてまなぶことが  
できました。

日本人の友だちと先生がたとホストファミ  
リーをとおして日本の時間のせいかくを、け  
いご、せきにんかんをかんさつしました。ホ  
ストファミリーのおたくにおじゃまして、で  
んとうでせむ家を見たり、日本の料理を食べ  
たり、日本酒を飲んだりしました。それのせ  
んはこれらを本や映画で見ただけでした。私  
の日本のお母さんとお父さん、インドネシア  
のお姉さん、タイのお見さんとのすばらしい  
思いではことはにせむのほどです。

見学で日本のせむのなうけりを楽しむこ  
とができました。広島じょうをとおすれた時  
日本の古いじだいに旅行することがせむた  
かんじました。宮島というしんびでせむしま  
の見学はとても楽しかったです。マツダ自動  
車の工場見学はためになりました。マツダ工  
場のしせち私町のにはいぐらいたせいと

思いました。

さらに、へいわこうえんやげんばくドーム  
やしりょうかんをすれたり、じゅう  
で映画をぶんせきすることです。そのえい  
きょう、とりわけ子供にたいするえい  
をりかひすることです。このように、  
みらいにせんそうがふたたびおこることが  
ないようにのぞみます。しりょうかんを見  
た日、私はすべての日本人をだ  
りました。

このことから、私はほかの国とその文化を  
りかひすることのじゅうようせいをんし  
しています。私たちの日本語のクラスと見  
で私はべつの国の人とコミュニケーション  
たりかれらの文化をりかひしたりです。  
みなさん、へいわな社会をつくりましょ

ところで、私は私の国で日本語を少しも  
強しませんでした。それから、広島大学で5  
ヶ月間ぐらひ日本語を勉強しました。私の  
スピーチはひかがしよか。みなさま、聞ひ



てくださってありがとうございます。また  
会いましょう。お元気で。

## 夢の終わりと愛の始まり

ワン・ナリザ

私はワン・ナリザと申します。マレーシアからまいりました。私の故郷はクランタンです。隣はタイの南部です。クランタンの人々とタイの南部の人たちは同じ方言を話しています。だから、私達はコミュニケーションができます。

私の国での仕事は教師です。2008年から高校で数学を教えています。以前は外国に住もうとは思いませんでした。でも2013年の終わりに、人生を変えたくなりました。私は、新しい経験をして、新しいことを学び、新しい人に会いたくなくなりました。

日本にきた最初の日、私がびっくりしたのは、日本人がたくせん歩くことです。国際交流会館からゆめタウンまで行ってかえらなければならなくて、疲れて、お腹がすいて、なきたくなりました。マレーシア人はそんなに歩きません。でも、今は大丈夫です。体が元

気で健康になりました。

広島大学で6ヶ月間日本語を勉強しました。最初は日本語を学ぶことを難しく感じました。ひらがなとカタカナを初めて習いました。しかし、やさしい先生方のおかげで、日本語の授業が面白くなりました。日本語を勉強するために、先生方は私達に色々な方法で教えてくれました。歌を歌ったり、ゲームをしたり、たくさん宿題をしました。先生方、どうもありがとうございました。

日本語のクラスには留学生が16人いました。8人の教員研修の学生と8人の修士の学生です。違う国籍、言語、年齢、文化と信念をもつ私達は、一緒に日本語を勉強しました。

私と同級生は色々なことを一緒にけいけんしました。笑ったり、悲しい映画で泣いたり、雨の中で自転車にのったり、初めて雪を見たり、雪で遊んだり、雪で転んだり、たくさん美味しい食べ物を食べたりしました。

日本へ来た後で、同級生と一緒にすごした

ことで、私はまた新しいことを理解しました。ことなるバックグラウンドを持つ私達は友人になることができました。なぜならみんながちがうことを理解し、容認し、敬意をはらったからです。みんな一人一人自分の特別な価値があります。ちがう人々とすごすことで生活が楽しくなります。私達の場合を想像してください。もし16人の私達が、同じ顔で、同じ行動で、同じ興味をもっていたら、生活は楽しくなるでしょうか。

世界の人々がみんな理解し合い、容認し、たがいを尊敬することで、平和な世界ができます。その時、夢が実現し、愛が始まります。



夢をかなえる為に日本人来ました

アングラ・フグスティアント・ポトラ

わたくしはアングラ・フグスティアント・ポトラともうします。広島大学の大学院生です。専門はシステム機械工学です。現在、わたくしは日本で生活しています。最初は大変でしたが、友達と先生がたとホストファミリーのおかげで、今は少しなれました。本当にありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。

日本人来るのは私の夢でした。本当に日本人来ることになるとは全然思っていませんでした。子供の時から私は日本に憧れていました。昔は毎日日本のアニメと仮面ライダーなどの特撮をよく見ていました。それから少しずつ日本のことが好きになりました。いつか日本へ行けたらいいなと思いました。日本語もよく聞きました。かっ、こいいと思いました。今、ここで日本語でスピーチをするのはうれしいです。とても感謝しています。

現在、インドネシアには日本の会社がたくさんあります。それは少しふしぎなことです。日本はインドネシアと比べると小さい国なのに、なぜハイテクを作ることができるといえるのか。今でも、そのぎもんが頭に残っています。いつか日本の会社でハイテクを学ぶのが私の夢です。今、広島大学で勉強しています。感謝の気持ちをもって勉強を頑張ります。

広島に来てびっくりしました。日本は私が思っていたより静かです。通りには車やバイクが少なくあまり人がいません。私が思っていた日本は東京みたいな街です。でも西条は東京とちがいます。ここは静かです。とても平和な町です。

十一月二十一日にクラスのみんなで宮島へ行きました。二年前、インドネシアの友達が宮島の大鳥居で撮った写真を見ました。この場所に行ければうれしいだろうと思いました。本物の大鳥居を見ることができて心からうれしかっただです。美しかったです。天国みたいな

でした。そこで写真を撮ってその写真を私のフェイスブックのトップページにアップロードして、「よっしゃあ」と思いました。それから、厳島神社に行きました。とても素晴らしかったです。日本らしい情緒を感じました。

このコースの授業が終わって広島での生活は終わりではありません。この大学で勉強できることは本当に私にとって絶好のチャンスです。これから、もっともっと日本語と専門の勉強をしなければなりません。日本のハイクと文化をもっともっと知りたいです。夢をかなえる為には私はもっともっと頑張ります。これからもみなさんよろしくお願いいいたします。以上、私のはっぴょうでした。聞いてくださってありがとうございます。

## 日本の前、日本の後

シバクマール ディネシュクマール

私はディネシュクマールです。インドからまいりました。私は21歳です。専門はきかいこう学です。初めにえぐち先生私に日本語をしゅうちゅうして勉強させてくださいました。ありがとうございます。

インドで大学を去年の5月に出ました。4年せいから暇な時間がたくさんありました。いつもは7時半ごろ起きてシャワーをおびてじゅうぎょうに行きました。たいていじゅうぎょうは12時まででした。大学の時たくさんクラブに入りました。4年せいの時私は大学のロタラクトと言うクラブでマネージャーでした。

そのクラブは社会と大学の学生のためにたくさんイベントをしました。それらのためにこうはいたちといっしょにけいかくします。そしてたいてい友だちとサッカーやクリケットをします。その後はシャワーをおびて友だちと夕ご飯を食べて11時ごろ大学のりょうへ



かえ。てパソコンでゲームをして12時半ごろ  
ねます。大学を出た後で私の家で5か月ごろ  
ごろしてなまけものになりました。

日本に去年10月に来ました。日本での私の  
生活はインドととても違っています。さいしょは  
たくさん問題がありました。来てから今まで  
もとても寒いので毎朝起きるのがむずかしく  
なりました。ふかみ先生ごとう先生ごめんな  
さい。日本に来る前にリョウリしたことがあ  
りませんでした。初めて自分でした料理は自  
分で食べられませんでした。とてもまずか、  
たです。でも後で毎にスカイプでおしえても  
らいながら料理しました。ほかの時間にはキ  
ジョールさんが手伝ってくれました。今料理  
がだいしょうじです。お母さん、キジョール  
さん、スカイプさんどうもありがとうござい  
ます。次の問題が今もあります。インドの女  
の人がいなくてさびしいです。でも問題があ  
ってもたくさん夢がかないました。子どもの  
時から色々な文化を習ったか、たです。この

クラスのおかげでその夢がかないました。と  
 てもおもしろかったです。私は車が大好きで  
 す。インドの私の町で「GTR」「SKYLINE」  
 とか日本のスポーツカーが見られませ  
 んでした。でもここで毎日ぶつらに見られま  
 す。そして私は日本のお父さんとお母さんで  
 とてもラッキーだと感じます。私の生活で  
 去年のクリスマスは他回年のクリスマスと違  
 いました。去年初めてクリスマスプレゼント  
 を貰いました。びっくりしました。そして  
 その家族でしんせつなお兄さんが二人ときれ  
 いなお姉さんが一人できました。とてもうれ  
 しいです。それから私は研究を始めていませ  
 んがみな私に日本語の勉強を手伝って  
 くれました。皆さんのごきょうりょくありが  
 とうございます。さいごに深見先生後藤先生  
 中川先生佐々崎先生松村先生中矢先生今石先  
 生みな先生方のおかげでこのクラスがおもしろ  
 くなりました。先生方のごきょうりょくどう  
 うもありがとうございます。

バスケットボールから人生のきょうくん

シルヴァ・アモルソロ

私はシルヴァ・アモルソロです。フィリピンから生まれました。スポーツではバスケットボールがいちばん好きです。バスケットボールは小さいではじめました。そのときからいままでバスケットボールをしています。バスケットボールは人生と同じだと思っていますので色々なきょうくんを学びました。私は私の日本の生活の中でこれらのきょうくんをいがしています。

さいしょの人生のきょうくんはコーチです。コーチはよくわがっています。かれらはせんしゅがよくなるのをたすけます。私の日本の生活にはコーチが多いです。さいとうさん、学生のサポーターとフィリピンのせんぱいで日本語の先生と日本文化の先生もコーチです。私はみなさんに日本の生活をおしえていただきました。本当にどうもありがとうございました。

つぎのきょうし人は上手にならなければなら  
ないといふことです。日本にきてからたく  
さんのものがまままあまくなりしました。前  
はあまり日本語を勉強しませんでした。今は  
日本語が話せます。日本の文化もなりました。  
た。むずかしかったですがおもしろかったです。  
私ははじめて外国にすんでいます。でも  
留学生や日本人や文化やきこうになれました。

そして、バスケットボールはチームゲーム  
ですが、かつために、みんなでチームプレ  
ーするといふことです。生活のなかで友だち  
はチームメートです。友だちは人生をしまわ  
せにします。日本にまわりましたから多くの  
友だちがいます。中国人、インドネシア人、  
インド人、コロンビア人、マレーシア人、フ  
ィリピン人、パレスチナ人、タイ人、モンゴ  
ル人、日本人、台湾人です。

さいごに、バスケットボールにはきょうそ  
うがあります。ゲームを楽しむひつようも  
あるといふことです。人生にもしももんだ



いがあり、時々忙しいきょうろうになります。  
でも人生そのものを楽しむことがだいじです。  
日本のたのびは人生を楽しむことができます。  
たくさんのことをはじめてはいけんしま  
した。スキーをしたり、スケートをしたり、  
山にのぼったり、着物をはいたり、色々なおい  
しい日本のりょうりを食べたり、せんとうに  
行ったりしました。とてもきもちよかったです。

おげんきで。

## 楽しい日本の生活

アナタ・アディ・ワルダナ

私はアナタ・アディ・ワルダナともうします。インドネシアのバンドンからまいりました。五カ月前日本にまいりました。私は広島大学の大学院生です。私のせん門はシステムサイバネティクスです。さらにロボティクスけんきゅうしつの学生です。子どもの時はいいロボットを作ることが私の大きなりめでした。したがって、ロボティクスの学生であることがしあわせです。ロボティクスけんきゅうしつの先生、いろいろとありがとうございます。

さいしょの日本語の勉強は六年前始めました。しかし、日本語を話すことがなかなか上手になりませんでした。そこで広島大学で日本語のけんしゅうコースにさんかしました。今、上手な日本語が話せるかどうかわかりません。日本語けんしゅうコースにりゅう学生が16人いました。みなさんはとてもおもしろ

い人です。

私の生活は忙しいですが楽しいです。毎日自転車にのっています。キャンパスまで自転車にのることはとてもたいへんです。道には急なさかかがあります。それで、体がとてもじょうぶになります。

じゅうぎょうは毎日朝9時30分に始まって、4時15分に終わりました。時々さいしょのじゅうぎょうに遅く来ました。先生がた、ほんとうにごめんなさい。じゅうぎょうの後で私はけんきゅうしつでじっけんしました。とてもたいへんでしたがじっけんしなればなりません。8時ぐらいいにかえりました。そして、夕食を食べました。

時々金요일に私たちは見学をしました。みや島やへいわこうえんやマツダ工場などに行きました。みや島とへいわこうえんはとてもきれいな所です。しかし、マツダ工場へ行ったことがいちばん心に残っています。少しの人の仕事で、なぜたくさんいい自動車を作

れているのですか。

私は時々ホストファミリーのお宅におじゃましました。ホストファミリーのお母さんとお父さんは日本語と英語が上手です。そこで私は日本語のけんしゅうをしました。しかし、まだ日本語のかわいは少ししかわかりません。ほんとうにごめんなさい。ホストファミリーはたくさんりょうりを作ってくれたり、たくさんプレゼントをくれたりしました。ほんとうにありがとうございます。

さほどのスピーチは私のさいしょの日本語のスピーチですか、さいごの日本語けんしゅうのけんしゅうです。先生がた、ホストファミリーのお母さんとお父さん、友だちのみなさん、私のいいおもいでをありがとうございます。いつかまたお会いしましょう。

お元気で。

私の心は日本にうばわれました

ゾノ・マテウス

皆さん、こんにちは！コロソビアから参りました、ゾノと申します。私のスピーチは「私の心は日本にうばわれました」です。日本はどのように私の人生を変えたかについてお話ししたいと思います。

私は子供のころから本当の日本を知りたいのに、いつも日本のことが好きでした。アニメや武道や侍の超格好い映画などでした。それと日本語の勉強を始めました。日本へ行くと考えただけですとこもわくわくしました。運命のいたずらか、信じるをたいことにいきなり人生が変わりました。

大学の日本語の先生に「日本へ行く奨学金があるが、試験を受けたいか」と勧められて、私は「もちろん」と答えました。合格して信じるをませんでした。2009年の1月に初めて日本へ来ました。私はその時神様のおかげで独身で、もちろん肉食だから可愛い恋



人を探そうと決めました。日本へ来る前に毎日「神様、双子の美人の日本人の恋人をお願  
いいたします」とお祈りしました。

日本にいると日本人だけでなく、アジア  
のどこにでも可愛い女性がいて気がついて  
びっくりしました。日本に来た二日であんな  
めっちゃ深いこいに落ちました。デウスと言って、イ  
ソドネシア人ですがイソド系の民族で、美人  
で、彼女の目は私のすべてを見通すように  
した、いど気持ちでした。彼女と一緒に日本の  
旅を経験してすばらしくなりました。

コロンビアと比べるとやはり日本はとも  
違っていて初めて日本に来た時と今回もす  
びっくりさせられました。社会や人の有り様、  
習慣や信仰も違っていて本当に面白かったです。けん  
ちくでもコロンビアには神社やお寺もないし  
、日本の伝統的なたこものと現代的なたこも  
の組み合わせは本当にすばしかったです。

道の案内や紙の文字など読めな  
いし、日本人の話も分かんないし自分  
でいんを気持てる

さいの子供のよくな大人になりました。必ず  
かう子供のように時間を過ぐして色々な可愛  
女の子の予かう寺伝でもう、とこもうおしかた  
です。今、また日本で生活して日本がもと嬉  
になりました。

6年前、ふう学金の試験の時、運がとこも  
よかたので合格できましたが日本へ来た時、  
英語と日本語が下キズ「どうや、こ生きこいけ  
ばいいのだろう？」とよく考えました。神様  
や電子いほやスパイノ語が話せる友だちやが  
まん強い日本人に本当にかんいしてします。

日本に初めて来た時、外国へ旅行するのは  
初めてでしたが、色々な国の友だちと世界の  
ことが少し分るようになりました。友だちの  
おかげでもとかんようになり、たいをそんな  
うすることや学がました。それから、彼女は  
インドネシアへ、私はコロソビアへ帰て、日  
本にいた時よりよく話すようになて、だんだ  
ん彼女は私がいなかつたう生きうおなくな  
りました。

日本から帰る2年後、私はイソドネシアへ行くことを決めました。そして私たちは結婚しました。またすばらしい国へ行けることになりました。彼女の家族はイスラム教とヒンズー教に分かれていますのでイスラム式結婚式とヒンズー式結婚式、そして宗しぎなひろえんも行いました。

現在は私は日本にいて、妻は来月から日本に来て、いっしょに生活することを楽しみにしています。初めて日本来た時と同様に今回もいい友だちと先生と経験もただけではなくてすばらしい家族も決めました。可愛すぎる双子の日本人恋人の目的はたっせいできませんでしたが、それよりすばらしい、二人のめっちゃめっちゃ可愛い娘たちと楽しく生活できるし、私なりに生きることができたり妻がいて、日本に本当に心からかんぱしこいます。皆さんありがとうございました。

## 愛の色合い

バサ・リリザリン

私はバサ・リリザリンです。フィリピンからまいりました。フィリピンでは、物理学の教師です。

今、私は日本でけいけんした愛のことなる色合いを皆さんと共有したいです。

始めのころ、日本での生活は難しいだろうと思いましたが。しかし、私は日本で一緒にこの旅をしている人達のおかげで"全てが"とても簡単に思えます。

最初に親の子にたいする愛についてです。私達の先生方はとても親切で我慢づよいです。先生方は今私達の父、母、おばさんとおじさんのようなものです。先生方は、私達に日本の文化、言語や生活を教えてくださいます。ホストファミリーの愛もあります。ホストファミリーや学生サポータの支援にかんしゃしています。ホストファミリーは私にふとんをくれました。ふとんは東広島の寒い天候の中

一晩中私を温めつづけています。それは私のような全ての留学生へのホストファミリーの愛がどれほど温かいかしめしています。

第二に、私はリラスメートに感じた兄弟の愛について話します。リラスには色々な国籍の人がいます。色々な肌の色、言語、文化、宗教や信条があっても友情はそだち始めます。私は友達に出会ったので、かんしゃしています。兄弟のように、かれらは私に料理などを教えてくれます。国ではいつも仕事で忙しいので、私はぜんぜん料理をしていませんでした。しかし、今、私は料理をしなければなりません。私が新しい料理を作るたびにそれがおいしいかどうかリラスメートは批評します。私達は一緒に多くのものかたりとわらいを共有するでしょう。

第三に、学習のための愛があります。私達は日本に住んでいるので学ぶことがたくさんあるというじじつを受けられます。我々は学ぶことをやめるとき、生きていることをやめ



るという考えをしんじています。私達が学んできた全てのことは、私達が生きているこの世界で共有されるべきです。そして何がかをかえるべきです。

さいごに、しぜんへの愛です。私は本当にきれいでさわやかな日本のかんきょうが大好きです。それは日本人がどのよういきりつとしぜんを愛しているかを示しています。たいき、どじょう、およびすいしつおせんがありません。フィリピンでは、たいきおせんのリゆうの一つは、わるいおせんふっしつをほうしつする、ジプニーやさんりんしゃのようなしゃりょうをしようすることです。日本では、きほんてきなこうつうは自転車で、それはひじょうにかんきょうにやさしいです。

日本でえられたこれらのけいけんは、よりけんきょうになりもっと大きなゆめを持つことを教えてくれました。みなさん、色々ありがとうございました。

日本で色々勉強しています

イナ・レスタリ

私はイナ・レスタリともうします。イソドネシアからまいりました。初めて外国に住んでいます。とても楽しいですよ。私の国と日本ではかなりのものが少しちがいます。だから、私はびっくりしました。たとえば、イソドネシアのきせつは二つですが日本のきせつは四つあります。十月に私は日本へまいりました。その時、少し寒かったです。強くて寒い風がふいたので時々あたまがいたかったです。でも、ここは便利な所なので、私はすぐなれることができました。

そして、色々は日本の文化も勉強しています。日本はきれいで便利な国です。ここでは多くのでんとうてきなまつりがちほうによつてことなっています。たとえば、二月に秋田でふうせんあげまつりがあります。それらのまつりはとてもおもしろくて楽しそうです。私は日本のまつりをじっさいに見に行きたい

です。それらをつらじて、日本の文化を勉強します。

たとえば、去年の冬休みにも、私は東京、大阪、京都へ行きました。東京に、ふじこFふじおはくぶつかんがあります。ふじこFふじおはゆうめいなドラエモンのまんがかでした。子供の時、そのまんがは私の好きなまんがでした。だから、私はそこに行って、とてもよかったです。東京だけではなくてディズニーランドとUSJも行きました。これらの場所で学んだことがあります。日本人は長いぎょうれつとちゃんとならんでいました。その長いぎょうれつの中ではないている子供がいま世間でした。それは私にとってすばらしいことでした。

ここに住んで、あつて言うまに半年たちました。前は、たくさん知らないことがありましたが、今はもうなれできました。先生方、色々教えてくださって、ほんとうにありがたうございました。みなさんのおかげで、たく

さんいよいよもいぞが作れました、ほんとうに  
ありがとうございました。これからも、いっ  
しょにがんばりましょう。

## 日本での私の人生

ラミナ・オマル

ここにゐることができうれしいです。私はラミナ・オマルです。フィリピンからまいりました。かがくのきょうしです。私はマニラの南の公リフ学校でおしえています。私の学生によると、私はやさしい先生だそうです。私がフィリピンをはなれるときに、私の学生はとてもさびしがりました。

私の国はとてもきれいです。フィリピンに7100ぐらいのしまがあります。たくさんのおのしるいなすなはまがあります。フィリピンから日本までひこうきで4時間ぐらいかかります。いつか私の国へおこしてください。

私はかんきょうかづくねんきょうするたために日本にきました。日本はとてもきれいでおもしろい国です。日本人のけんきょうさは、日本をよりうつくしくしていきます。広島県はとくべつな場所です。広島はれきしのなかでわすれてはならないとくべつな町です。この



場所はへいわときぼらのシンボルです。

広島大学はひじょうにいい大学です。こくさいこうりゅうからいからこくさいセンターまで毎日自転車で大学に行くことは便利です。それで、体がとても強くなりました。日本での私の人生は幸せであると同時にがなしいです。私は子どものころから日本に行くのが私のゆめでしたので、私の心は幸せでいっぱいでした。一人のとき私は私のりょうしんや兄弟を思ってさびしかったです。それががなしいりゆうです。

私は見学が好きです。私のわすれられない旅行は広島平和公えんでした。私がそこに行ったとき、70年まえのせんそうのつみのないぎせいしゃのくるしみをかんじました。はじめて冬をけいけんしました。それはわすれられない経けんでした。フィリピンに雪がありません。時々ホストファミリーのおたくに行きました。そこでは日本語をはなしました。そして日本のいろいろなりょうりを食べまし

た。日本のリョウリはとてもおいしいです。

私が日本にきたとき、私は日本語についてしりませんでした。日本語はとてもおもしろいですがむずかしいです。日本語のクラスは月ようびから金ようびまでです。私は日本語がもっとじょうずになるためにもっとべんぎようするひつようがあります。私はがまんぶよくおしえてくださった先生がたすべてにかんしゃしたいとおもいます。

みなさん、きいてくださってどうもありがとうございました。

日本にいる私

趙華

今日は中国の旧正月の最後の日ですので、皆さん新しい一年のご幸運とご幸福をお祈り申し上げます。

去年の十月六日に、私は中国から日本へまいりました。日本には友達がいませんでした。私は日本語がぜんぜんわかりませんでした。広島大学に来てはじめて日本語を勉強しました。日本語を一緒に勉強したクラスにはいろいろな国から来た留学生が十六人いました。毎日皆一緒に勉強しました。時々見学や、短い旅行や、誕生日パーティーなどがありました。皆は少しずつ友達になりました。少し日本語が話せるようになりました。

先生方が日本語だけではなく、ほかにもいろいろな教えてくださいました。まずさいしょに、先生方の授業のスタイルはちがいますが、先生方はみんなまじめに仕事をしています。つぎに、先生方は年齢は若くないですが、新

しい事を学び続けています。生きている限り勉強します。私は先生の信念を学びたいです。素晴らしい先生方に会えて本当に良かったと思います。先生、ありがとうございます。

私はホストファミリーのお宅にもおじゃましました。ホストファミリーのお母さんはたいへん多才な人で、英語や、料理や、絵画などがとても上手です。お母さんは日本料理の作り方を教えてくれました。その後で、私は一人で時々寿司を作りました。お母さん、ありがとうございます。

日本の生活はおもしろくてたのしいです。日本の菓子はおいしいです。悪い結果は、今身長は同じですが、体重が重くなりました。

半年間お世話になりました。本当にありがとうございます。これから、私は教育学部でようじ教育学を研究します。引き続きよろしくお願いいたします。

私は日本語が上手になりたい

フラット・コサカーン

私はフラット・コサカーンともうします。

5ヶ月前にタイから日本に来ました。その前は日本のことをあまり知りませんでした。日本の料理が大好きでした。でも、たくさん日本のことを勉強したいのでよろしくおねがいします。日本語が上手になりたいです。日本語が上手になるように、時々ドラマもんなど日本の映画を見ています。さいしょ、あまり聞き取れませんでした。今だんだん聞き取れるようになりまし。私の口ぐせは「すみません、もう一度おねがいします」です。みんなさん話し方が早いので、あまり聞き取れません。

この日本語の授業はとても楽しかったです。毎日、新しいことはたくさんあったので、みんなのあたまがいたくなりました。しかし、みんないっしょにいっしょにけんめいがんばりました。そして、私たちがどうして新しい日



本語のことはを作りました。たとえば「あたまがいっぱい」とはたくさんことは勉強することです。これはちょっと悪い日本語ですがけれども、楽しいです。私の一番大好きなクラスはごとう先生のクラスです。ごとう先生のクラスでは、日本語の練習をしたり、ヤンさんのビデオを見たりしていました。

日本の生活はとても楽しかったです。日本人がやさしいし、料理もおいしいし、漢字の勉強も楽しいです。しかし、国で20年くらい雪を見たことがなかったので、前はとても見たかったです。今は雪がきれいです。

さいごに、そつぎょうしたら、私は日本で働くつもりです。だから、日本語が上手になりたいです。それでは、みんなに日本語の勉強をがんばってほしいです。もう一つ、時間がある時にはタイに来てみてください。みなさま、私の話を聞いてくださり、ありがとございました。

私はえんぴつです

マンガリアグ・アントニオ

私はえんぴつです。五か月に なります。このえんぴつは、その中に 名前を持って日本に到着しました。でも、このえんぴつは、平仮名とカタカナで単語を書く事が出来ません。それも、自分の名前を書く事が出来ません。

そので、このえんぴつは五か月日本語研修コースに参加しました。一緒にフィリピン、マレーシア、インドネシア、コロンビア、インド、タイと中国から十六本のえんぴつが授業に参加しました。かれらは別の場所から来ました。でも、これらの十六本のえんぴつは、それぞれの遠りと個性を理解し始めました。互りの意見に耳を傾け、互りの意思決定を支えました。互りのミスで笑り、互りの成功を祝いました。そして、教室で、かれらは友情を作りました。

このえんぴつは又、ホストファミリーに会いました。優しいお姉さん、勤勉なお兄さん

と非常に活発な弟です。このえんぴつはとても幸せでした。

友達とホストファミリー以外にも、このえんぴつは、先生が世話をしてくださいました。その時から、先生は優しい手でえんぴつの芯を研ぎました。それは、文法、読解、聴解、会話、作文と文化の授業に出席しました。日本語を学ぶための色々な方法で、このえんぴつは、単語、表現と文章を書き始めました。その間、このえんぴつはいくつか失敗を経験しました。でも、先生が支援と指導をしてくださいました。先生はこのえんぴつの間違いを許す事が出来ました。そして、それらの間違いから学ぶ事を教えてくださいました。教室では、このえんぴつは別のお姉さん、お兄さん、お母さんとお父さんを見つけました。このえんぴつは大きくて幸せな家族に恵まれました。

日本語研修コースは、このえんぴつに日本語を教えるだけではなくて、日本での素晴らし

しの生活を教えてくださいました。これからは、このえんぴつは、このような思い出を書ける事が出来ます。そして、このえんぴつが短くなると書けなくなるとしても、良い思い出は永遠に残ります。

先生、ホストファミリーの皆さん、一緒に日本語を勉強した皆さん色々ありがとうございました。広島大学は、このえんぴつのためにのぞくです。どうもありがとうございました。

私のだいすきな先生とたのしい友達

グナナセガラン・キショル・クマル

みなさんおはようございます。ゆたくしはグナナセガラン・キショル・クマルと申します。十月にインドからまいりました。生まれてはじめてインドから日本までひこうきで来ました。これはとてもおもしろい旅行でした。たくさんの思いがけなしいことがおこりました。

たゞはデインェシェさんのにもつがなくなりました。だから私たちはつぎのフライトの時間に遅れました。でもこのうんにもつぎのフライトも遅れました。それでついに日本につきました。

日本にきた時私はすむところがありませんでした。友達が泊めてくれました。とてもいい友達。とうじ私は日本に友達が二人しかいませんでした。

しかし私はとてもおどろきました。なぜなら私は新しい日本の友達ができたからです。

日本人の友達 は ても しんせう な 人 たち です。  
 が ね ら は わ た し を た く さん た く さん た ず け て  
 く れ ま し た。 今 が ね ら は 私 の しん ゆ う だ す。  
 せい し けい せう し っ に は い っ た とき 私 は ても  
 こ わ が っ た だ す。 な ぜ な ら た く さん の が  
 い こ く じ ん と 勉 強 す る の は は じ め て た っ た か  
 ら だ す。

じゆぎょうで私の名前を はじめ て よん で く  
 れ た 人 を ま だ お ほ えて り ま す。 そ の 人 の 名 前  
 は イ ナ だ す。 イ ナ あ り が げ う。 私 は あ な た を  
 ぞんけいして います。

ここまでは私のはなしで した。 今 から 私 の  
 先生 と 友 達 に つ り て は な し ま す。

ま ず は 私 の お き に い り の 先 生 の は な し を し  
 ま す。 私 は そ の 先 生 が ても す き だ す。 な ぜ  
 な ら そ の 人 は ても す き び し り か ら だ す。 そ の  
 人 は い っ も わ た し に 「 キ ッ ヨ ル さ ん お く れ な  
 り で く た さ い 」 と り り ま す。 私 は お た ん は や  
 く き ま せ ん が り ち げ た け は や く き ま し た で も  
 そ の とき 先生 は お や す ぶ だ した。 ても ても



もボクねんぞした。その先生のおかげで日本語を勉強できました。ごとう先生ありがとうございます。  
ごけります。

つぎの先生はぶかろ先生です。先生のことが  
だいすきです。先生のおしえかたによつてお  
おくのこゝろをまなびました。先生のこゝろを  
まねするこゝろによつて私はおおくのこゝろを  
まなびました。

つぎはさとう先生です。私は先生の日本語  
のはっかんがだいすきです。たゞは「ほー  
んやうう、すごうう。先生は勉強ホリキのう  
じつのすごしかたのじようほうをたくはんお  
しえてくれました。このこゝろはよてもたすか  
りました。私は先生に山にのぼつてふたいで  
す。うれせりつてくたけり。てりぬりにおし  
ズてくたけつてありがとうございます。  
ごけりました。

つぎはまつむら先生です。私は先生のひよ  
うじようがおもしろくてすきです。先生のお  
こはんのモンスターのはなしもだいすきです。  
私は先生のじゆんぎようをいちどもおすそませ

んでした。私はあえなくなったらすびしいます。

つぎはりかぎき先生です。私は先生のおしえがたがすきです。よくにかんじのじゆぎょうでそんじに先生をさせるのですきです。

つぎはなかがわ先生です。そんじに先生のこゝろをほかの先生よりかつこいりやおもっています。先生のおしえがたもよくもかつこいりです。これからもがんばってくたすい。私は先生から三つのこゝろばをまなびました。まいてくたすい、そてくたすい、よくにかりよんでくたすい。

つぎはなかがわ先生です。先生のじゆぎょうはそじにかかったけれも先生のえがおとこえはわすれません。それはあかちやんのようにした。

つぎはりまのし先生です。わたしはえりがかんよくにたいたいのです。ですから、私は先生のじゆぎょうがたのしかつたです。よくにスポーツのえりががたのすきでした。先生の

ナリゴのギター - のズンゾウにヤモカンヤウ  
 し王した。わたしはあのズンゾウをわすれま  
 せん。たしかん王女のナリゴのじゆぎまの  
 ナビしけをよくあらわしてりました。でも私  
 たちは先生のナリゴのクラスの学生であつた  
 のヤがうれじいです。私たちにおしえてくだ  
 けて心からありがうござりました。私た  
 ちは先生のこゝろをわすれたいでしよう。

ぞしてわたしはヤモたちにかんしがあつた  
 ズたりにです。

アントンさんはりまがりがじまがずです。イ  
 サさんはうたがじまがずです。イサさんのう  
 たにはしようらのせりがあります。ナリザ  
 さんはこゝろのものまがたがあの女の  
 人です。ナリザさんは男の子のまがたに  
 いくべつにかつぱつな人です。シルヴァ  
 さんは私のバスケットボールのせんせ  
 りです。ピケさんはかのじよがでま  
 るよつにかんばつてくれたけり。デイ  
 ネッシュさんはかんわじてんのもつな  
 人です。マイカさんはデートばがり  
 してります。わたし

はうらやましいです。アングラさんはギターの  
 のズンズンがじまがずです。アンタさんはけ  
 いこのバトミントンのパートナーです。子  
 ヨウカさんの「ありがとう」のはっおんがだ  
 いすきです。オマルさんはゆたしやラミーキ  
 ューブであそぶこやがだいいすきです。ジョシ  
 さんはやてもあもしろい人です。ワラットは  
 人はかっこよくてじかんをまもる人です。

ごせりちようありがとうごさりました。ち  
 ゃやゆたしはこのクラスや先生や友達たちを  
 助すれません。あまなくなるこやがたびし  
 いです。

しあわせになつてくだいり。そしてまわりの  
 のこやをしあわせにしてくだいり。

私の旅行者の人生について

コカサイ・ジソジユタ

こんにちはみなさん。タイから来ましたコカサイ・ジソジユタです。今私は工学研究科の大学院生です。大学生の時も工学部の学生でした、専門は違いました。前は車の勉強をしました。でも、今の研究は船です。

さて今日のタイトルは、「私の旅行者の人生について」です。

まず旅行に行く前に自分のお金をチェックします。お金がないと、旅行できません。

そして行きたい場所をかんがえます。行きたい所はたくさんあります。だからこれはとても難しい選択です。最初のポケモンの選択みたいですが。どうして旅行に行きたいと思えますか。そのリゆうはねだんが安い、ふうけいがきれい、そして友達と会いたいからです。私はねだんが安い所に行きたいと思いました。なのでベトナムへ行きました。これは日本へ来る前のことです。

この旅は、私と4人の友達で行きました。いつも私の友達は暇なので私はラッキーです。でも、何でいつても友達がひまなのかが分かりません。

そして、何に乗って行くかかんがえます。車、船、飛行機いろいろあります。私は一番安全で安いものを選択しました。それは飛行機です。

次に、ホテルの予約をします。これは重要です。忘れないでください。でも私達はベトナムでホテルの予約をしませんでした。なぜしなかったのが、分かりません。とてもバッドチョイスでした。

それから行き先のこうつうしゅだんについてです。たとえば、ベトナムはだいたいバスで移動します。飛行機はありますがねだんが高いです。だいたい空港があまりありません。

そしてさいごに、一ばんたいせつなことです。それは、外国はいつでも危ない、という



ことを忘れないことです。まあ、でも、たとえ母国でも危ないけどね。

ベトナムに行った時のことは思い出したくないです。とても疲れて怖いけんをしたからです。

ひとつめは、たぎのとなりをのぼったことです。

ふたつめは、ベトナムにダラットという所があります。そのそばに高い山があります。

ダラットの道がとてもけわしかったです。でもこの町はヨーロッパみたいで、きれいです。

みっつめは、私はニンビンという所でお降りた。なのに、ニンビンから15キロ先のバスでいでおろされたことです。

よっつめは、ウェイという所で乗っていたバイクのガスリソがなくなったことです。

いっつめは、ホーチミンで飛行機に乗る前、財布の中にナイフがあったので兵士に呼ばれたことです。

いろいろなことがありましたが、タイへ無事に帰れました。よかったです。